

マダニによる感染症にご注意ください!

マダニに咬まれることにより感染する疾患には、**重症熱性血小板減少症候群(SFTS)**や**日本紅斑熱**などがあります。春から秋にかけてマダニの活動が活発になりますので、野山、畑、草むらなどに入る場合は、肌が露出しない服装(長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴、帽子、手袋等の着用)を心がけ、マダニに効果のある防虫スプレー(DEET含有)を使用するなど、マダニに咬まれないよう十分注意しましょう。マダニに咬まれた場合は、無理に引き抜こうとせず、医療機関で処置してもらいましょう。各保健所に相談窓口を開設していますのでご利用ください。

発生動向の概況

インフルエンザの定点当たり報告数は、第15週2.0人から第16週3.1人と増加しました。迅速検査の結果は、第16週にウイルスの型別が判明した症例のうちA型が67.1%、B型が32.9%となり、B型の割合が増加してきています。学校等における集団発生(学級閉鎖等)の報告は、第16週に3施設からありました。感染拡大防止のため、これから連休にかけて人が多く集まる場所へ出かける際には、咳エチケットや外出後の手洗いなどを心がけるとともに、症状がある方は早めに医療機関を受診しましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第15週6.8人から第16週10.2人と増加しました。地域別にみると、西条保健所、今治保健所で多い状態です。感染予防のため、調理・食事の前、トイレの後は液体せっけんとう流水で十分に手を洗いましょう。また、患者の嘔吐物やふん便を処理する際は、使い捨てのガウン(エプロン)、手袋、マスクを着用しましょう。

百日咳の届出が4例(第13週分含む)ありました。この疾患は百日咳菌によっておこる急性の気道感染症で、主な症状は長期間続く咳です。感染力が強く、生後6ヶ月未満の乳児が感染すると重症化する場合がありますので、特に乳児がいる家庭は早めに医療機関を受診するなど、感染防止に努めましょう。また、予防にはワクチンの定期接種が有効ですので、詳しくはお住まいの市町予防接種担当課へお問い合わせください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

二類感染症 : 結核 1例
五類感染症 : カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1例(50歳代男性)
百日咳 3例(10歳未満男性2例、40歳代女性1例)

*その他、第13週分として、クロイツフェルト・ヤコブ病[五類感染症] 1例(遺伝性プリオン病家族性、80歳代男性)、百日咳 1例(10歳未満女性)、第14週分として、ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)[五類感染症] 1例(B型、10歳代女性)、梅毒[五類感染症] 1例(80歳代女性)の届出がありました。

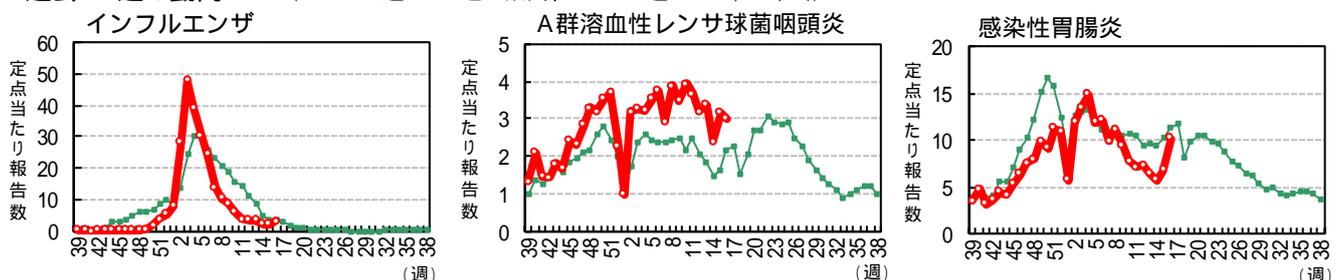
定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	↗ 3.1	増加。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→ 3.0	横ばい。中予保健所で多発。
感染性胃腸炎	↗ 10.2	増加。西条保健所、今治保健所で多い。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ : [東予] かなり減少してきています。B型は少なくA型です。[中予] A、B型とも増加しています。[南予] 当院では先週5例出て今週も2例出ています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 : [東予] みられています。[中予] 横ばいです。[南予] 当院では発生なし。
感染性胃腸炎 : [東予] 増加してきました、流行っています。[中予] やや増加しています。[南予] 当院では発生なし。

過去30週の動向 (○: 過去30週の動向、●: 過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 31 年 4 月 23 日現在

第12週から第15週に四国中央、今治、中予及び松山市で採取されたインフルエンザ患者検体からインフルエンザウイルスAH3が11例、インフルエンザウイルスB(ピクトリア系統)が2例検出されました。

第14週及び第15週に今治で採取された感染性胃腸炎患者検体からノロウイルスGIIが2例検出されました。

過去 5 週 検出病原体

(2019年3月18日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
12	3/18～3/24	四国中央	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		今 治	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	2
13	3/25～3/31	四国中央	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	2
		今 治	インフルエンザ	インフルB(ピクトリア)	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
14	4/1～4/7	四国中央	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		今 治	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
		松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
15	4/8～4/14	今 治	感染性胃腸炎	ノロ	吐 物	1
		松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
			インフルエンザ	インフルB(ピクトリア)	咽頭ぬぐい液	1
		中 予	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

臨床診断別検出結果(2019年2月以降採取検体)

検体採取月		2018		2019				合計
検出病原体		11	12	1	2	3	4	
ウ イ ル ス	コクサッキーA4	2						2
	コクサッキーA6	2						2
	エンテロ68	1						1
	インフルAH1pdm09		4	9	1			14
	インフルAH3		3	31	30	14	4	82
	インフルB(ピクトリア)					1	1	2
	ムンプス				1			1
	ロタ		1					1
	ノロ		1	1	1		2	5
	サポ	1	1		1			3
	アデノ3		2	1	1			4
	アデノ5		1					1
	アデノ37			1				1
	アデノ54		1	1				2
ウイルス計		6	14	44	35	15	7	121
細菌	A群溶レン菌	1						1
細菌計		1						1

検出病原体	イン フ ル エ ン ザ	咽 頭 結 膜 熱	感 染 性 胃 腸 炎	流 行 性 耳 下 腺 炎	合 計
インフルAH1pdm09	1				1
インフルAH3	48				48
インフルB(ピクトリア)	2				2
ムンプス				1	1
ノロ			3		3
サポ			1		1
アデノ3		1			1
ウイルス計	51	1	4	1	57

注) 表中の検出数は4月23日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2019年 第16週 (2019.4.15 ~ 4.21)

	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点									
	インフルエンザ	1)		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎		1) インフルエンザ(入院)		
		迅速検査A型	迅速検査B型																						
患者報告数																									
保健所別	四国中央	5	4	1				14				1				-	-								四国中央
	西条	20	20		9	1	12	113	2		1	9													西条
	今治	8	5	3		2	21	87	1		4	10		1											今治
	松山市	94	38	40	2	5	25	101	7	1	3	11			1		11	-	-	-	-	-	-	-	松山市
	中予	28	19	3	1		42	25	1			4													中予
別	八幡浜	15	7	7		1	8	35	3		11	2	1			4								八幡浜	
	宇和島	18	17		3		3	4	1		2												1	宇和島	
週推移	愛媛県	188	110	54	15	9	111	379	15	1	21	37	1	2		29							1	愛媛県	
	1週前	125	74	26	15	9	117	251	9		7	26		6		15	1							1週前	
	2週前	129	86	23	17	9	89	213	9		13	29	1	3		22	4			1				2週前	
	3週前	200	150	26	13	11	125	238	11	2	9	17	2	6		22								3週前	
年齢別	0-5ヶ月				2			2				1												0	
	6-11ヶ月	1		1	8	1		23				12											1	1-4	
	1	12	10		3	3	7	64	1		1	20	1			1								5-9	
	2	6	3	3	1	1	8	65		1	1	3				1								10-14	
	3	17	12	1		2	19	42	1		1													15-19	
	4	13	8	3		1	20	48				5	1	2		1								20-24	
	5	10	3	4	1	1	12	37				6												25-29	
	6	16	6	7			11	18	5															30-34	
	7	12	4	7			11	14	7			4												35-39	
	8	13	5	6			8	19				1												40-44	
	9	8	4	3			4	13	1			1												45-49	
	10-14	31	23	5			10	24				1				2								50-54	
	15-19	13	8	4																				55-59	
	20-29 ⁵⁾	15	7	8			1	10								6								60-64	
	30-39	5	4	1												5								65-69	
	40-49	3	2													5								70-	
50-59	4	3	1												2										
60-69	5	5													2										
70-79 ⁶⁾	1	1													4										
80-	3	2																							

定点当たり報告数

四国中央	1.0	-	-				4.7				.3				-	-								四国中央
西条	2.0	-	-	1.5	.2	2.0	18.8	.3		.2	1.5					4.0								西条
今治	1.0	-	-		.4	4.2	17.4	.2		.8	2.0		.2		10.0									今治
松山市	5.5	-	-	.2	.5	2.3	9.2	.6	.1	.3	1.0		.1		3.7	-	-	-	-	-	-	-	-	松山市
中予	4.0	-	-	.3		10.5	6.3	.3			1.0													中予
八幡浜	2.1	-	-		.3	2.0	8.8	.8		2.8	.5	.3			4.0									八幡浜
宇和島	2.6	-	-	.8		.8	1.0	.3		.5												1.0		宇和島
愛媛県	3.1	-	-	.4	.2	3.0	10.2	.4	.0	.6	1.0	.0	.1		3.6							.2		愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は4月24日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2019年 第15週 (2019.4.8 ~ 4.14)

	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点									
	インフルエンザ	1)		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎		1) インフルエンザ(入院)		
		迅速検査A型	迅速検査B型																						
患者報告数																									
保健所別	四国中央	3	3			4	10				2				-	-									四国中央
	西条	18	17	1	2	11	69				1	5				5									西条
	今治	19	16	3	4	26	47	3			1	6		1		5	1								今治
	松山市	45	21	16	4	7	30	64	1		3	3			5	3	-	-	-	-	-	-	-	-	松山市
	中予	26	7	5	4	1	36	13	1			5													中予
週推移	愛媛県	125	74	26	15	9	117	251	9		7	26		6		15	1							愛媛県	
	1週前	129	86	23	17	9	89	213	9		13	29	1	3		22	4			1				1週前	
年齢別	0-5ヶ月	1	1				3																	0	
	6-11ヶ月				4	1	14					9												1-4	
年齢別	1	8	6		9	6	51	1			14					2	1							5-9	
	2	11	8	2	2	5	7	22				3				1								10-14	
	3	10	7	2			14	29																15-19	
	4	6	2	4		1	16	22																20-24	
	5	5	2	3			21	24	2		2													25-29	
	6	1	1			1	13	13			3					1								30-34	
	7	7	2	4			14	16	2						3									35-39	
	8	4	4			1	4	11	2		2				3									40-44	
	9	5	4	1			7	11	1															45-49	
	10-14	26	17	4			11	23	1							2								50-54	
	15-19	7	5	1				4																55-59	
	20-29 ⁵⁾	4	2	1			4	8																60-64	
	30-39	4	2	1												2								65-69	
	40-49	4	4													1								70-	
	50-59	5	3	1												1									
60-69	2	2													2										
70-79 ⁶⁾	2	1													3										
80-	13	1	2																						

定点当たり報告数

四国中央	.6	-	-			1.3	3.3			.7				-	-									四国中央
西条	1.8	-	-	.3		1.8	11.5			.2	.8				5.0									西条
今治	2.4	-	-	.8		5.2	9.4	.6		.2	1.2		.2		5.0	1.0								今治
松山市	2.6	-	-	.4	.6	2.7	5.8	.1		.3	.3			.5	1.0	-	-	-	-	-	-	-	-	松山市
中予	3.7	-	-	1.0	.3	9.0	3.3	.3			1.3													中予
八幡浜	1.6	-	-	.3	.3	2.0	8.8	.5		.5	1.3				2.0									八幡浜
宇和島	.4	-	-	.3		.5	3.3	.5																宇和島
愛媛県	2.0	-	-	.4	.2	3.2	6.8	.2		.2	.7		.2		1.9	.2								愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は4月17日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2019年 第14、15週 (2019.4.1 ~ 4.14)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点										眼科定点		基幹定点							
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎		
14週	愛媛県 ⁵⁾	2.1	.5	.2	2.4	5.8	.2		.4	.8	.0	.1		2.8	.7				.2		
	近畿県	香川県	2.4	.4	.1	1.5	5.6	.3		.8	.6		.3								
		徳島県	1.5	1.3	.3	.7	5.6	.2	.1	.1	.3				1.0						
		高知県	.5	.7	.1	2.6	4.8	.2		.2	.3	.0	.1		.7	.6				.1	
		全国	1.5	.4	.3	1.9	5.3	.3	.2	.6	.4	.0	.1	.0	.6	.5	.0	.0	.1	.0	
	北海道	1.6	.6	.3	3.2	2.4	.4	.1	.5	.2	.0	.1		.3	.3	.0			.3		
	東北	3.8	.3	.2	2.4	4.3	.3	.2	.6	.5	.0	.1		.3	.6				.1		
	関東	1.0	.2	.2	1.9	5.1	.4	.1	.6	.4	.0	.1	.0	.6	.6	.1			.0	.0	
	甲信越北陸	2.2	.4	.4	2.5	5.0	.5	.1	.8	.3	.0	.1	.1	.4	.3		.0	.1	.1		
	東海	1.2	.4	.2	1.3	5.7	.2	.0	.5	.3	.0	.1		.4	1.1	.1	.1	.2	.0		
	近畿	.9	.7	.4	1.5	6.0	.3	.2	.5	.3	.0	.0		.5	.8	.0	.0	.1	.1		
	中国四国	1.5	.6	.3	1.9	5.1	.2	.2	.3	.4	.0	.1		.7	.3	.0	.0	.1	.1		
	九州沖縄	1.5	.6	.4	2.2	6.8	.3	.5	.6	.5	.1	.1		1.4	.2	.0	.0	.1	.1		

(4.10集計)

15週	愛媛県	2.0	.4	.2	3.2	6.8	.2		.2	.7		.2		1.9	.2						
	近畿県	香川県	2.3	.2	.4	1.6	6.4	.5	.0	.5	.5		.3		.4	.2					
		徳島県	.9	1.9	.0	.6	5.7	.1	.2	.2	.4		.0		1.3						
		高知県	.4	.6	.0	2.9	6.2	.1	.1	.1	.3		.1			1.1				.5	
		全国	1.7	.5	.3	2.3	6.3	.3	.3	.6	.4	.0	.1	.0	.5	.6	.0	.0	.1	.0	
	北海道	1.5	.7	.3	3.9	3.2	.3	.1	.8	.3	.0	.1		.3	.6				.2	.0	
	東北	3.8	.3	.2	2.8	5.4	.3	.2	.8	.5	.0	.1		.3	.7		.0	.1	.1		
	関東	1.3	.3	.2	2.2	6.0	.4	.1	.6	.4	.0	.1	.0	.6	.5		.0	.1	.0		
	甲信越北陸	2.3	.4	.4	3.0	6.8	.3	.1	1.0	.4	.0	.0	.1	.3	.4	.0	.0	.1	.1		
	東海	1.6	.4	.2	1.5	6.3	.2	.0	.4	.3	.0	.0		.4	1.1	.0	.1	.1	.0		
	近畿	1.1	.8	.4	1.8	7.3	.3	.5	.6	.4	.1	.0	.0	.3	1.2	.1	.0	.1	.1		
	中国四国	1.5	.7	.3	2.1	6.0	.2	.3	.2	.5	.0	.1		.6	.3	.0	.0	.1	.0		
	九州沖縄	1.8	.7	.5	2.5	7.5	.3	1.0	.6	.6	.2	.1	.0	1.5	.4		.0	.1	.1		

(4.17集計)

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。
 5) 4月10日集計後に報告の訂正があったため4月11日の集計値。

